

令和8年度 第1回 学校運営協議会

1. 日時 令和8年5月27日（水）9:15～11:15

2. 出席者

(1) 学校運営協議会委員

【委員①】 元浜北特別支援学校長

【委員②】 PTA 会長

【委員③】 地元（中瀬4区）自治会長

【委員④】 元県立高等学校長

【委員⑤】 社会福祉法人 管理者 社会福祉士 精神保健福祉士

【委員⑥】 一般企業代表取締役社長

【委員⑦】 浜名福祉事務所 社会福祉課課長

【委員⑧】 社会福祉法人 児童発達支援センター長 医学博士

(2) 校内教職員

校長 副校長 教頭 事務長 小学部主事 中学部主事 高等部主事 教務主任

3. 会議次第

(1) 校長挨拶

(2) 委員の任命

(3) 会長挨拶

(4) 自己紹介

(5) 校内参観

(6) 協議1 学校経営計画「目指す学校像」について
学部経営計画について

(7) 防災について 現状と課題の報告

① 浜北特支の現状と課題

② 第2回、第3回に向けて

(8) その他

① 令和8年度「けやき祭」について

② 高等部卒業後の進路について

4. 協議等記録

○校長挨拶

今年度、新たに45名の教職員が着任し、教職員数は約200名となった。児童生徒数も288名から300名に増加し、県内でも大規模な特別支援学校となっている。一方で、児童生徒数増加に伴う教室不足が課題となっている。

令和9年度には磐田特別支援学校が開校予定であり、学区再編により一部地域は移行予定である。また、城北分校が今年度より本校の分校となった。城北分校は県内13校の高等部分校の中で最初に設置された分校であり、先日実施された体育大会では浜松城北工業高校と合同開催を行った。

今年度も学校運営協議会委員とともに、笑顔あふれる学校づくりに取り組んでいきたい。

○委員の任命

○会長挨拶

委員から毎年多くの貴重な意見が出されている。今後も委員の意見を学校運営に生かし、より良い学校づくりを進めていきたい。

○自己紹介

○校内参観

○協議1

学校経営計画「目指す学校像について」：校長より説明

【今年度の変更点】

- ・成果目標を29項目から14項目へ整理し、内容を減らすのではなく重点化した。
- ・目標の主語を「教職員」から「チーム浜北」に変更した。教員だけでなく、看護師、介助員、事務職員等、学校に関わる全職員を含めた表現へ変更した。
- ・スローガンを「みんながわくわく笑顔の学校を目指して」とした。昨年度協議会での児童生徒の意見から「笑顔」が多く挙げられたことを受け設定した。
- ・数値の評価から、「〇〇している」「〇〇できている」という状態の評価へ変更した。

学部経営計画について：各学部主事より説明

【質問・感想・意見】

委員① シェイクアウト訓練とは。

→初期対応の部分に特化した訓練であり、外まで避難しない短時間の訓練。

1回目を実施し、短時間ではあるが課題も見えた。月1回程度計画しており、回数を重ねながら様々な時間帯で実施していく。

委員⑤ シェイクアウト訓練を始めたきっかけはあるのか。

→昨年度の反省から、自分で自分の命を守る行動を習慣化できるように計画した。

委員⑤ 福祉も職員不足が課題であるが、教員不足はどうか。

→現時点では必要人数を確保できているが、年度途中の代替確保は難しく課題である。

委員⑥ 「わくわく」「笑顔」のスローガンが教育活動全体に反映されている。

校内参観では、小学部は教師と児童の距離感が近く、学年が上がるにつれて友達同士の関わりへと変化していく様子が見られた。小学部から高等部への成長過程が感じられた。

○防災について：副校長より

現状と課題の報告

- ・福祉避難所指定校
- ・スクールバス運行時の災害対応
- ・防災備蓄整備
- ・防災マニュアル運用
- ・地域避難所機能との両立

【意見】

委員④マンホールトイレの設置訓練は毎年行ってほしい。

委員⑧通信手段として防災無線はあるのか。医療との連絡が必要となるため、衛星電話等を含めて検討が必要である。発災時には10キロを超える通勤通学者は帰宅困難となるため、その場合も想定して検討しておく必要がある。

今後、第2回、第3回協議会では防災をテーマに協議を行っていききたい。

○その他 報告

- ①令和8年度「けやき祭」について
- ②高等部卒業後の進路について